【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第３区分
【発行日】令和4年9月9日(2022.9.9)

【公開番号】特開2022-63929(P2022-63929A)
【公開日】令和4年4月25日(2022.4.25)
【年通号数】公開公報(特許)2022-074
【出願番号】特願2020-172339(P2020-172339)
【国際特許分類】
H04W 16/18(2009.01)
H04W 24/06(2009.01)
H04W 4/029(2018.01)
【ＦＩ】
H04W 16/18 １１０
H04W 24/06
H04W 4/029

【手続補正書】
【提出日】令和4年9月1日(2022.9.1)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００５０
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００５０】
送信部１０６は、位置情報取得部１０１で取得した位置情報、通信品質情報取得部１０３で取得した通信品質情報、遮蔽原因情報取得部１０４で取得した遮蔽原因情報、及び通信断判定部１１０の通信断判定結果を、プローブ情報として電波マップ更新装置１２００に送信する。例えば、本実施形態の場合、プローブ情報として以下の情報を送信する。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０１０３
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０１０３】
なお、本実施形態では、電波マップ更新装置１２００は、通信品質情報をプローブ情報送信装置１１００から受信する構成を説明した。しかしながら、電波マップ更新装置１２００は、プローブ情報送信装置１１００の無線通信部１０２と基地局との間の通信品質情報を基地局から受信してもよい。つまり、基地局が無線通信部１０２から送信された信号の受信電力を測定することによって通信品質情報を取得し、その情報を電波マップ更新装置１２００に送信する構成としてもよい。
【手続補正３】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】請求項１８
【補正方法】変更
【補正の内容】
【請求項１８】
電波マップが有する通信品質を特定する通信品質特定装置で実行される通信品質特定方法であって、
前記通信品質特定装置は、

基準位置を示す基準位置情報、前記基準位置での第１の基地局との通信の基準遮蔽状況を示す基準遮蔽情報、及び前記基準位置及び前記基準遮蔽状況における前記第１の基地局又は第２の基地局との基準通信品質情報を有する電波マップを保存する保存部を備え、

前記第１の基地局又は前記第２の基地局と通信する電波マップ利用装置を搭載する移動体の移動予定位置を示す予定位置情報を取得するステップと、

前記予定位置情報において、移動可能な遮蔽体によって前記電波マップ利用装置と前記第１の基地局との通信の遮蔽が発生することを予測し、前記遮蔽の予測遮蔽状況を示す予測遮蔽情報を生成するステップと、

前記予定位置情報に対応する前記基準位置情報を判定するとともに、前記予測遮蔽状況に対応する前記基準遮蔽状況を示す前記基準遮蔽情報を判定するステップと、

前記基準位置情報及び前記基準遮蔽情報に対応する前記基準通信品質情報を特定するステップと、

を含む、通信品質特定方法。